

特別仕様車

SWIFT

Sport

ZC33S Final Edition



 **SUZUKI**

1.4L
ターボ
5人乗り



走る歓びに挑み続けた、ZC33Sの集大成。 ZC33S Final Edition 登場。

2017年9月に登場したZC33S型スイフトスポーツは、商品コンセプトを『Ultimate Driving Excitement(究極の熱いドライビング)』として、『走る』・『曲がる』・『止まる』という車の基本性能をしっかり作り込み、アクセルを踏んだ瞬間に驚きと興奮を覚える走行性能を追求しました。おかげさまで、発売から7年を経た今も多くのお客様からスイフトスポーツの狙いに共感する声をいただいております。

スポーツモデルということでのパフォーマンスに共感いただく声が多い中で、専用のエクステリア&インテリアデザインを準備し、クルマを見た瞬間、乗り込んだ瞬間にスイフトスポーツを所有できる喜びをさらに感じていただけるよう、この度、特別仕様車「ZC33S Final Edition」をご用意しました。

あらゆるシーンで感じられるワクワクと、スイフトスポーツと一緒に創るドライブフィールドの領域をぜひご体感ください。

スイフトスポーツ
チーフエンジニア **小堀 昌雄**



Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ(E6L)

SWIFT Sport History

2003.06
HT81S



M15A型 1.5L自然吸気エンジン
85kW(115PS)/6,400rpm
143N・m(14.6kgf・m)/4,100rpm
5MT(930kg)

2005.09
ZC31S



M16A型 1.6L自然吸気エンジン
92kW(125PS)/6,800rpm
148N・m(15.1kgf・m)/4,800rpm
5MT(1,060kg)/4AT(1,070kg)

2011.12
ZC32S



M16A型 1.6L自然吸気エンジン
100kW(136PS)/6,900rpm
160N・m(16.3kgf・m)/4,400rpm
6MT(1,050kg)/CVT(1,070kg)

2017.9
ZC33S



K14C型 1.4L直噴ターボエンジン
103kW(140PS)/5,500rpm
230N・m(23.4kgf・m)/2,500-3,500rpm
6MT(970kg)/6AT(990kg)

特別仕様車
ZC33S Final Edition



走りへのこだわりが、
スイフトスポーツの
進化の歴史。

ZC33S *Final Edition*

受け継いできた走りのDNAが、
さらなる輝きを解き放つ。





鍛え抜かれた走りと性能。唯一無二がそこにはある。

モンロー®製ストラット&ショックアブソーバーを搭載したサスペンション。
切れ味のよい俊敏なレスポンスで狙ったラインを思いのままにドライビング。
ホイールからのぞくレッドカラーがさらにエキサイティングな走りを感じさせる。

Photo: 6MT 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはチャンピオンイエロー4 (ZFT)



*ナビゲーションは販売会社装着アクセサリ（別売）です。また、ナビゲーション付属品は、撮影のため取り外しています。*メーターパネル・ナビゲーションは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。*画面はハメコみ合成です。*モンローはTenneco Automotive Operating Company Inc.の登録商標です。

心を昂らせる洗練された佇まいが、コンパクトスポーツカーの答えになる。

流麗で逞しいフォルムが醸し出すのは、視線を釘付けにする圧倒的な躍動感。

颯爽と駆け抜けていくその姿に、スポーツマインドがさらに高鳴る。



Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはパーニングレッドパールメタリック ブラック2トーンルーフ (D7Z)



Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはプレミアムシルバーメタリック ブラック2トーンルーフ (CA3)



Photo: 6MT 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはピュアホワイトパール ブラック2トーンルーフ (CA1)



ステアリングを握った瞬間、エキサイティングなドラマが始まる。
操作性に優れたコックピットは、艶やかな輝きを放ちながら、
経験したことのない興奮の走りへとあなたを誘う。

*メーターパネル・ナビゲーションは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。*画面はハメコミ合成です。
*写真中のフロアマット・ナビゲーションは販売会社装着アクセサリ（別売）です。また、ナビゲーション付属品は、撮影のため取り外しています。

Photo: 6MT 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)

ZC33S Final Edition Special Equipment

さらにダイナミックなスポーツドライビングへ。



Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)



俊敏かつ軽快な走りを予感させる、
専用エクステリアアイテム。

艶やかなグロスブラック塗装仕上げの
フロントグリルやアルミホイール。
さらに、“ZC33S”専用デカールや
レッド&ブラックで魅せる専用エンブレムが、
新たな刺激をもたらしてくれる。

掻き立てるのは、走りへのさらなる高揚感。



*メーターパネル・ナビゲーションは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。*画面はハメコミ合成です。
*写真中のフロアマット・ナビゲーションは販売会社装着アクセサリ（別売）です。また、ナビゲーション付属品は、撮影のため取り外しています。

Photo: 6MT 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)



ヒートグラデーション加飾が
上質さと躍動感を演出。

インパネ、ドアトリム、コンソールは、
“ZC33S”や“Sport”のロゴが記された、
チタンマフラーの美しい焼き色を彷彿とさせる
ヒートグラデーション加飾に。
グロスシルバーのステアリングガーニッシュと共に
走りへの期待を高めていく。

走りを研ぎ澄ますために、精緻を極めるために、
エンジニアは妥協を許さなかった。

エンジニアは細部に渡って緻密な計算とテストを重ねた。

日本だけでなく、欧州でも走行実験を繰り返し、

自ら課した理想さえも超えるべく、極限まで性能と品質を追い求めた。

そうして辿り着いたゴール。それが、スイフトスポーツという存在。

エンジニアが情熱を注ぎ込んだ走りとは何か。

スズキのスポーツDNAとは何か。すべての答えはここにある。



Photo: 6MT 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)

*写真は説明のための合成写真です。

BODY

強靱であり、軽量であること。すべてはドライビングのために。

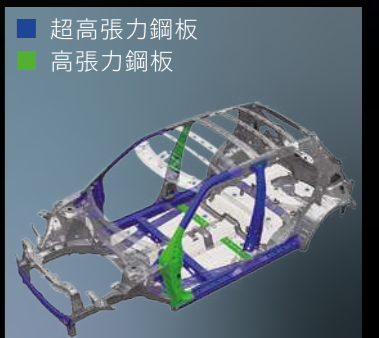


*イメージ図

クルマの基本性能である「走る、曲がる、止まる」を高めた
軽量高剛性のプラットフォーム「HEARTECT (ハーテクト)」。
プラットフォームの構造や部品の配置を工夫することで、アンダー
ボディを理想的な骨格構造とし、基本性能の向上と軽量化を
両立。屈曲した骨格を最短距離で滑らかにつなぐことで、合理的
かつシンプルな形状とした。またサスペンション部品も骨格の
一部として利用。さらに、骨格同士が結合する強い部分を部品
の固定に利用することで補強部品を削減した。これらにより、
ボディ剛性を向上させながら軽量化を実現。スイフトスポーツの
俊敏で揺るぎない走りに大きな貢献を果たしている。

「車両重量970kg*」。
軽量化とともに、より強靱なボディシェルを実現。

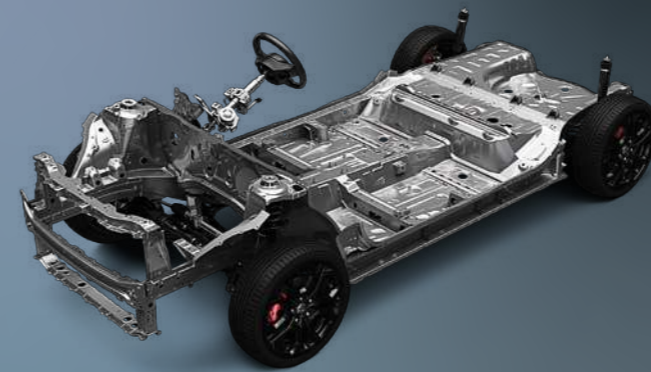
ボディ剛性の向上と軽量化
を高い次元で両立。超高張力
鋼板や高張力鋼板を広範囲
に使用し、強固なボディを
追求。その一方でボディは
もちろん、エンジンやサス
ペンションといった駆動系を
はじめ、内装部品やシートと
いった細部まで徹底した軽量
化を実施し、970kg*という
車両重量を達成した。



*イメージ図

※6MT車の場合。6AT車は990kg。

HEARTECT



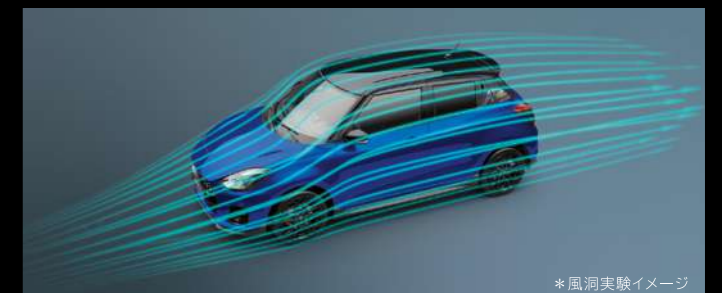
滑らかな骨格構造



*画像はハーテクトのイメージです。

優れた空力特性をもたらした
スポーティーなフォルム。

コンピューターシミュレーションによる解析と風洞実験を繰り返し、
空気抵抗を大幅に低減した。例えば、アンダーフロアには効果的に
カバーを配して、車体の下を流れる空力を最適化。大型のルーフ
エンドスポイラーは空気抵抗の最も少ない形状を追求するとともに、
クルマが浮き上がる揚力を抑えることでタイヤのグリップ力を高め、
走行安定性を向上させた。



*風洞実験イメージ

ENGINE

即時に湧き上がる
パワーは、
技術者の情熱そのもの。

低回転域から高いトルクを発揮させ、
どこまでも力強いパワーを実感させる
1.4L直噴ターボエンジン。

BOOSTER JET ENGINE

最高出力(ネット)
103kW<140PS>/5,500rpm
最大トルク(ネット)
230N・m<23.4kgf・m>/2,500-3,500rpm

*(<)内は、旧単位での参考値です。

燃料消費率※1 (国土交通省審査値) WLTC※2	6MT	市街地モード※2	13.8km/L	6AT	市街地モード※2	11.9km/L
		郊外モード※2	18.8km/L		郊外モード※2	17.6km/L
		高速道路モード※2	19.2km/L		高速道路モード※2	19.1km/L

17.6 km/L

16.6 km/L



※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。※2 WLTCモード：市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード：信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード：信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード：高速道路等での走行を想定。

*WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle

数々の最新技術を採用するとともに、
軽量コンパクト化を実現したブースタージェット エンジン。

燃料をシリンダー内に直接噴射することで、燃料消費を抑えながら混合気を冷却してノッキングを抑制する直噴システムを採用。燃費を向上させた軽量・小型エンジンをベースに、排気ガスを利用して圧縮した空気をシリンダー内に強制的に送り込むターボチャージャーを搭載した。走り出した瞬間から力強いトルクが発揮され、さらに踏み込めば、どこまでもパワーが吹き上がるダイナミズムを実感できる。



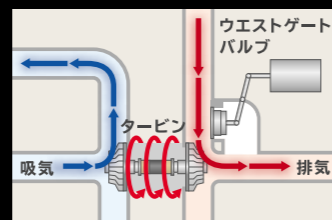
*シリンダー内直接噴射イメージ



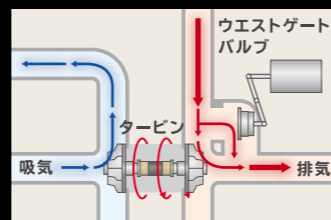
*ターボチャージャーイメージ

ウエストゲートバルブノーマルクローズ制御

ターボチャージャーから圧送された空気量(過給圧)をウエストゲートバルブの開閉によって精密にコントロール。エンジンレスポンスを向上させ、あらゆるギヤ、あらゆる回転域から鋭い加速を実現させた。



低中回転域ではウエストゲートバルブを閉め、タービン回転数を高く保つことで、アクセル操作に対するレスポンスを向上させる。



高回転域ではウエストゲートバルブを開き、過給圧をコントロールして、ターボチャージャーを安定させる。

スズキ純正エンジンオイル ECSTAR F(エクスター エフ)



デュアルエキゾーストパイプ

マフラー内部の構造と容量を見直し、排気音チューニングを施すことで、低音の効いた排気音を実現した。

TRANSMISSION

パワーが路面へ
放たれる時、
ドライバーの心も
解き放たれる。



*イメージ図(6MT)

走りのために徹底的にチューニングされた6MT。

高トルクなエンジンの性能を最大限に生かすため、トランスミッションのギヤ比をクロスレシオ化。アクセルペダルを踏み込む度、吹き上がるエンジンパワーをダイレクトに味わえる。ショートストローク化に加え、シフトフィールを高めるとともにクラッチミートのポイントを最適化し、カチッと決まる操作感を実現した。また、素早いシフト操作を可能にするため、1速および2速のトリプルコーンシンクロに加えて、3速にはダブルコーンシンクロを採用。操作荷重、剛性のチューニングを行ない、スムーズでダイレクト感のあるスポーティーなシフトフィーリングを実現した。



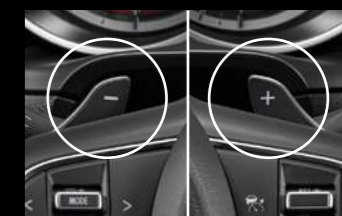
6MT

従来のATの概念を変えるスポーティーな6AT。

鋭い加速をもたらすギヤ比を設定するなど、スポーティーな走りのためにチューニングされた6AT。コーナーの手前ではアクセルを離しても、シフトアップさせずにギヤをキープ。立ち上がりでキックダウンするタイムラグがなくなり、アクセル操作に対して瞬時に加速する。また、パドルシフトを操作すれば、指先での素早いシフトアップ/ダウンが可能。



6AT



パドルシフト

BRAKE & SUSPENSION

正確無比な
コーナリング。
そこに真っ直ぐな
思想がある。



*イメージ図

力強いエンジンパワーに対応する
ブレーキングパワー。

フロントには厚みを増した大径のベンチレーテッドディスクを採用し、高速度域からの制動性能と耐フェード性を高めた16インチのブレーキシステムを搭載。また、専用の17インチアルミホイールは、铸造後にリム部をローラーで引き延ばすフローフォーミング成形を採用することで軽量化を図り、16インチと同等の重量を実現した。重量を軽減することで、俊敏な走りとともにブレーキ性能の向上にも貢献している。

路面を確実に捉える強靱な

フロント マクファーソンストラット式サスペンション。

粘り強いスタビリティをもたらす、

リヤ トーションビーム式サスペンション。

スポーツ走行で定評のある、
モンロー®製ストラット&ショックアブソーバー。

歴代モデルに引き続き、フロントストラットとリヤショックアブソーバーにモンロー®製を採用。ストロークの初期からスムーズに減衰を効かせることで、ロールを抑えた揺るぎないコーナリング性能と不快なショック感をとまわらない質感の高い走りをもたらす。

*モンローはTenneco Automotive Operating Company Inc.の登録商標です。



*イメージ図

毎日の安心と、クルマの楽しさを支える。スズキの安全技術

スズキの安全技術、それは、乗る人の毎日を想い、小さなクルマで大きな安心を届ける技術。

前方・後方の視界をしっかりと確保するための大きな窓や視認性の高いディスプレイ、操作しやすいスイッチ類など、誰もが安心して乗れる運転のしやすさを考えた基本安全。ヒヤリとする一瞬までも最小限に抑え、事故そのものを未然に防ぐ予防安全技術「スズキ セーフティ サポート」。衝撃吸収ボディをはじめ、万一の衝突被害を軽減する衝突安全。

培い続けてきた安全技術の数々が、いつも、毎日の安心につながっていること。

小さなクルマに、大きな安心をのせて。スズキは、人とクルマの楽しい毎日を支え、事故のない未来に向けて走り続けます。

基本安全

視界性能



見渡しやすい、視界の広さ。

右左折時の横断歩行者や交通状況を把握しやすいピラーやドアミラー位置、ピラー断面とピラートリム形状の最適化などにより、視認性を向上させています。

*ナビゲーションは販売会社装着アクセサリ(別売)です。また、ナビゲーション付属品は、撮影のため取り外しています。*メーターパネルは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。*画面はハメコミ合成です。

運転姿勢と操作系



運転しやすく、疲れにくいポジション。

さまざまな体格の方が快適に運転できるよう配慮したシートと、操作性を考慮したステアリングホイール、ペダル、シフトレバーは、楽な運転姿勢と適切な操作性の確保により疲労を低減します。

インターフェース



見やすく、操作しやすいレイアウト。

視認性の高いメーターやディスプレイと、視認性や手の届きやすさ(押す、つまむ、握る)・操作方向・操作頻度などを考慮したスイッチ類の配置は、安心して運転に集中できる環境を提供します。

STREET 街中での運転サポート



デュアルセンサーブレーキサポート

人にも、クルマにも作動する衝突被害軽減ブレーキ。

前方の車両や歩行者を検知し、衝突のおそれがあると判断すると、ブザー音やメーター内の表示によってドライバーに警告。強くブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

*衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行前に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、クランプ現象により前進しますので、必ずブレーキペダルを踏んでください。

〈作動条件〉自車速度約5km/h～約100km/h(対象が歩行者の場合は約5km/h～約60km/h)で走行中、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合、作動したときの速度が約50km/h(歩行者の場合は約30km/h)であれば、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。

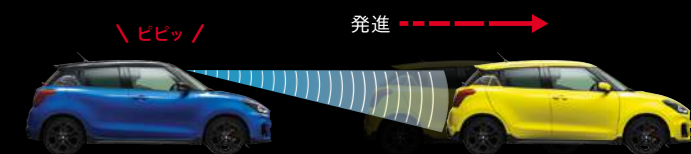


先行車発進お知らせ機能

うっかり出遅れを予防。

停車中、前のクルマが発進して約5m以上離れても停車し続けた場合、ブザー音やメーター内の表示によって、ドライバーに先行車の発進をお知らせします。

〈作動条件〉シフトがD・N・M(6MT車はR以外)の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進して5m以上離れた場合。



標識認識機能

標識の認識で安全運転をサポート。

走行中に、単眼カメラが認識した“最高速度”、“はみ出し通行禁止”の標識を標識通過後にメーター内に表示し、ドライバーにお知らせします。

【最高速度／はみ出し通行禁止】

標識通過後にメーター内に表示します。

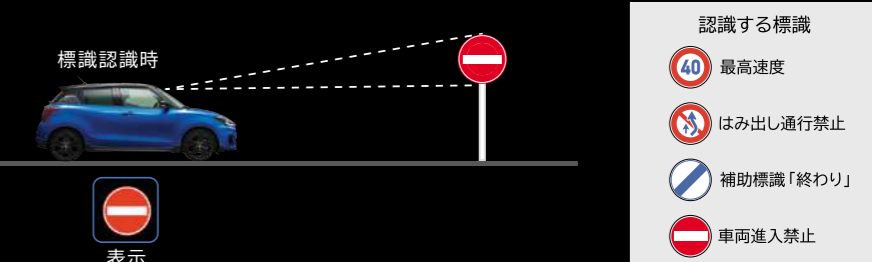


走行中に、単眼カメラが認識した“車両進入禁止”の標識を標識通過前にメーター表示でドライバーにお知らせします。

【車両進入禁止】

標識通過前にメーター内に表示します。

〈作動条件〉走行中に単眼カメラが最高速度、はみ出し通行禁止、補助標識「終わり」、車両進入禁止の標識を認識した場合。



衝突安全

軽量衝撃吸収ボディ TECT[テクト]

衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。



高性能シートベルト&シートベルトリマインダー(前席)

衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンション機構や、胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構(前席は可変フォースリミッター機構)を装備。

ブレーキペダル後退抑制機構

万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に飛び出すのを抑えます。

頭部衝撃軽減構造インテリア

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。

頸部衝撃緩和フロントシート

後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。

歩行者傷害軽減ボディ

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。

SRSエアバッグ

運転席・助手席SRSエアバッグ、フロントシートSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンエアバッグを標準装備。

●SRSエアバッグシステムは、シートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトをご着用ください。
●SRSエアバッグシステムは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。また、ご注意ください項目がありますので、必ず取扱説明書をよくお読みください。フロントシートSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンエアバッグは、実際の衝突時には衝突側のみ影響します。
SRS=Supplemental Restraint System(補助拘束装置)

i-Size/ISOFIXチャイルドシート対応取付装置(後席2名分)

i-Size/ISOFIX^{※1}チャイルドシートを確実・簡単に取付けできます。

※1国際標準化機構(ISO)が定めたチャイルドシート取付装置に関する規格。
●i-Size/ISOFIXチャイルドシートの本車両への適合について、詳しくは車両付属の取扱説明書をお読みいただくか、各販売会社にお問い合わせください。
●チャイルドシートを取り付ける際は、車両およびチャイルドシート付属の取扱説明書をお読みください。

NIGHT 夜間時の運転サポート

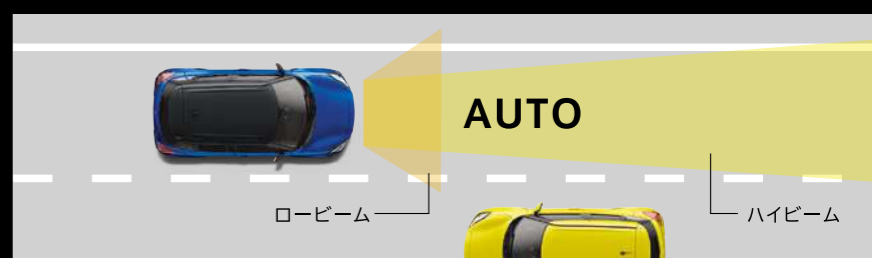


ハイビームアシスト

ハイ/ロービームの切り替え忘れを予防。

ヘッドランプをハイビームにして走行中、前方に対向車や先行車がいったり、明るい場所を走行すると自動でロービームに。対向車や先行車がいなくなったり、周囲が暗くなると自動でハイビームに戻ります。

〈作動条件〉約30km/h以上で走行中、スイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、ヘッドライトが点灯した状態でレバーを車の前方方向に押し、ハイビームにしているとき。



■運転支援を目的としています。■検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。■状況によっては正常に作動しない場合があります。■対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。■ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。■ご注意ください項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

スズキ セーフティ サポート 予防安全

スズキの安全技術のより詳しい情報はこちらへ▶

SUZUKI Safety Support

スズキの予防安全技術

スズキ セーフティ サポートについて、詳しくは、P20-22をご覧ください。

安心して、楽しくスズキのクルマに乗っていただきたいという想いから生まれた「スズキ セーフティ サポート」。事故を未然に防ぎ、お客様の万一のときの安全を確保するために、運転をサポートする様々な技術で、ヒヤリとする場面も限りなくゼロに近づけていきます。

軽量衝撃吸収ボディ TECT[テクト]

衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。

頭部衝撃軽減構造インテリア

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。

SRSエアバッグ

運転席・助手席SRSエアバッグ、フロントシートSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンエアバッグを標準装備。

高性能シートベルト&シートベルトリマインダー(前席)

衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンション機構や、胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構(前席は可変フォースリミッター機構)を装備。

頸部衝撃緩和フロントシート

後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。

i-Size/ISOFIXチャイルドシート対応取付装置(後席2名分)

i-Size/ISOFIX^{※1}チャイルドシートを確実・簡単に取付けできます。

ブレーキペダル後退抑制機構

万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に飛び出すのを抑えます。

歩行者傷害軽減ボディ

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。

スワフトスポーツは「サボカー S ワイド」、国土交通省による「先進安全技術の性能認定車」です。*2 6MT車を除く

※サボカーSワイドは、政府が事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。全ての年代の方にお勧めしていますが、高齢者の方が多いペダル踏み間違い事故を引き起こす装置なども備えていますので、高齢者の皆様には特にお勧めしています。*先進安全技術の性能認定車とは、事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置が一定の性能を有していることを国土交通省が評価する制度で認定された車です。

▼詳しくはこちら

PARKING 駐車時の運転サポート

誤発進抑制機能 (6AT車) 踏みまちがいによる急発進を回避。

駐車場などで、前方に壁などがあるにもかかわらずシフトをD・M(前進)の位置でアクセルペダルを強く踏むと、最長約5秒間、エンジン出力を自動的に抑制。急発進・急加速を抑えて、踏みまちがいなどによる衝突回避に貢献します。

〈作動条件〉シフトがD・Mの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方約4m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。



後方誤発進抑制機能 (6AT車) シフト入れまちがいによる不意の後退を回避。

後方に障害物があるにもかかわらずシフトをR(後退)の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制して急な後退を防止。うっかり誤操作による衝突回避に貢献します。

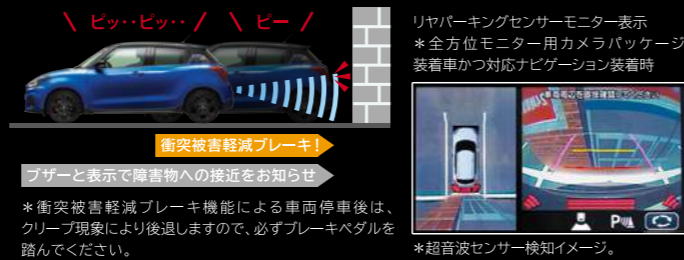
〈作動条件〉停車または約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。



後退時ブレーキサポート (6AT車) バック時にも、衝突被害軽減ブレーキが作動。

リヤバンパーに内蔵した4つの超音波センサーで後方の障害物との距離を測り、4段階のブザー音とメーター表示で障害物の接近をお知らせする「リヤパーキングセンサー※1」を搭載。また、後方の障害物との衝突の可能性が高まると、衝突被害軽減ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図る「後退時ブレーキサポート」も搭載しています。 ※1 リヤパーキングセンサーは標準装備。

〈作動条件〉約10km/h以下で後退中、後方約3m以内に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。



リヤクロス トラフィックアラート (バック時の安全確認をサポート)。

駐車場などで後退しているとき、リヤバンパーに内蔵したミリ波レーダーで自車の後方左右から接近する車両を検知。マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザー音によりドライバーに注意を促します。

〈作動条件〉シフトがRの位置で約8km/h以下で後退中、自車の後方左右から接近する車両を検知した場合。



全方位モニター用カメラ (全方位モニター用カメラパッケージ装着車※2) 真上から見ているかのような映像で安全な駐車をサポート。

メーカーオプションの「全方位モニター用カメラパッケージ装着車」には、クルマの前後左右4カ所にカメラを設置。対応ナビゲーション(販売会社装着アクセサリ)を装着すれば、クルマを真上から見たような俯瞰の映像などをモニターに映し出す「全方位モニター」に。運転席から見えにくい場所を画面上で確認でき、狭い場所での駐車も安心。ナビゲーション本体の操作で、前後やサイドなど視点を切り替えて周囲の環境を映し出します。



フロントカメラ サイドカメラ(左右) バックカメラ

*全方位モニター用カメラパッケージ装着車は、対応ナビゲーションの装着を前提とした仕様です。工場出荷時はナビゲーションスペースにカバーが装着されています。

*全方位モニター対応ナビゲーションについて、詳しくは専用のアクセサリカタログをご覧ください。

※2 全方位モニター用カメラパッケージ装着車はメーカーオプションです。メーカーオプションはご注文時に申し受けます。ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

●車両の操作をするときは機能に頼らず、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。●全方位モニターはドライバーの駐車等を補助するものではありません。

■クルマの周囲が立体に見える3Dビュー

クルマの周囲360°を立体的に表示。クルマを斜め上から見たような「室外視点」と、運転席から車体を透かして見たような「室内視点」を切り替えて表示します。



■ボタンひとつで映像を切り替え。3つの視点を選べます。



トップ映像+前方/後方映像 前方/後方ワイド映像 サイド映像+前方/後方映像
*前方/後方映像はシフトをR(リバース)に入れると後方映像、その他のシフト位置では前方映像となります。画像は後方映像です。*後方映像はルームミラーやドリアミラーで見ると同じように、左右が反転して映し出されます。

HIGHWAY 高速道路での運転サポート

アダプティブクルーズコントロール(ACC) (6MT車) アダプティブクルーズコントロール(ACC)[全車速追従機能付] (6AT車)

高速道路や自動車専用道路を走行中、ステアリングのACCスイッチを操作すると、ミリ波レーダーで先行車との距離を測定。設定した車間距離を適切に保ちながら加速・減速、[全車速追従機能付]の場合は停止まで追従します。高速道路や自動車専用道路での長距離運転や渋滞走行時の発進・停止を頻繁に繰り返す状況などで、運転操作の負担を軽減します。

〈作動条件〉●アダプティブクルーズコントロール(ACC):先行車の検知にかかわらず約40km/h以上で走行中にシステムをONにした場合。●アダプティブクルーズコントロール(ACC)[全車速追従機能付]:先行車を検知せず約40km/h以上、または先行車を検知した状態でシステムをONにした場合。

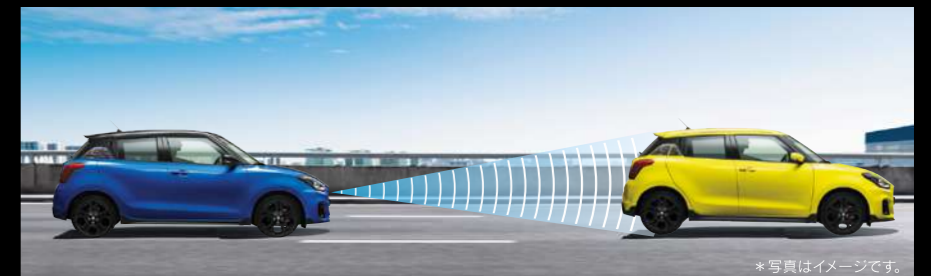
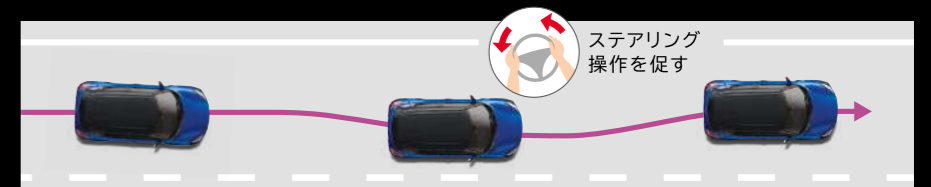


Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車
ボディーカラーは(左)フロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ(E6L)、(右)チャンピオンイエロー4(ZFT)

車線逸脱抑制機能 車線をはみださないをサポート(抑制)。

機能をONの状態で行中、単眼カメラが左右の区画線を検知。車線逸脱の可能性が高いとシステムが判断した場合に、ドライバーに車線逸脱防止方向へのステアリング操作を促し、車両を車線の内側に戻すように支援をします。

〈作動条件〉機能をONの状態で行中、約65km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。



●車線逸脱抑制機能はドライバーがステアリング操作をしている間のみ作動します。
●ドライバーの緊急操舵時は、ドライバーの操舵を妨げません。
●ウインカーが出ている間は、車線変更の意図があると判断し、車線逸脱抑制機能を一旦停止します。

ブラインドスポットモニター (車線変更サポート付) 車線変更時の安全確認をサポート。

走行中、リヤバンパーに内蔵したミリ波レーダーで隣接車線の後方から接近する車両を検知し、検知した側のドアミラーインジケータが点灯しドライバーにお知らせ。その状態で点灯した側にウインカーを操作すると、インジケータの点滅とブザー音によりドライバーに注意を促します。

〈作動条件〉約15km/h以上で走行中、隣接車線の後方より接近する車両を検知した場合。

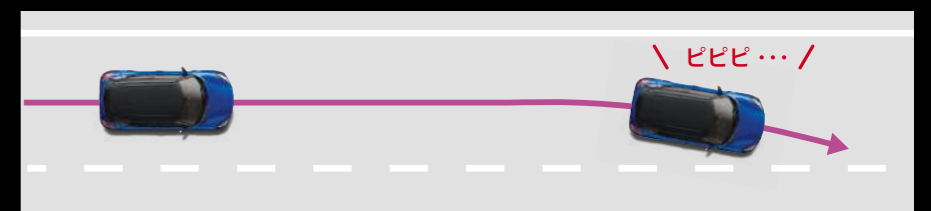


注意を促す際は、点滅します。 検知エリア 〈検知範囲〉約50m(自車走行車線後方を除く)

車線逸脱警報機能 車線をはみださないをサポート(警報)。

走行中に左右の区画線を検知して進路を予測。前方不注意などで車線をはみ出しそうになると、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。

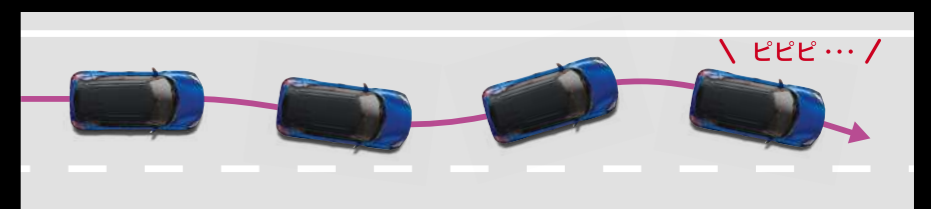
〈作動条件〉約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線をはみ出すと判断した場合。



ふらつき警報機能 眠気などによるふらつきを予防。

走行中に左右の区画線を検知して、自車の走行パターンを計測。車両が蛇行するなど、システムが「ふらつき」と判断した場合、ブザー音などの警報によってドライバーに注意を促します。

〈作動条件〉約60km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。



▲ 運転支援を目的としています。▲ 検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。▲ 状況によっては正常に作動しない場合があります。▲ 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。▲ ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。▲ ご注意いただきたい

▲ 状況によっては正常に作動しない場合があります。▲ 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。▲ 詳細は販売会社にお問い合わせください。

SWIFT Sport

ZC33S Final Edition

- 2WD
- 6MT/6AT



見積りシミュレーションはこちらへ▶



Photo: 全方位モニター用カメラパッケージ装着車 ボディーカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)

BODY COLOR



フロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)* チャンピオンイエロー4 (ZFT) パーニングレッドパールメタリック ブラック2トーンルーフ (D7Z)*



プレミアムシルバーメタリック ブラック2トーンルーフ (CA3)* ピュアホワイトパール ブラック2トーンルーフ (CA1)*

*ブラック2トーンルーフ仕様車は他のボディカラーと価格が異なります。

特別装備



- 専用フロントグリル【グロスブラック】
- 専用LEDフロントフォグランプ
- 専用LEDフォグランプベゼル【グロスブラック】
- 専用17インチアルミホイール【グロスブラック】
- 専用ブレーキキャリパー【レッド】
- 専用Cピラーデカール
- 専用エンブレム【レッド/ブラック】



- 専用ステアリングガーニッシュ【グロスシルバー】
- 専用インパネオーナメント【ヒートグラデーション】
- 専用ドアアームレストオーナメント【ヒートグラデーション】
- 専用コンソールオーナメント【ヒートグラデーション】

メーカー希望小売価格		全方位モニター用カメラパッケージ装着車	
2WD	6MT 2,329,800円*	2WD	6MT 2,382,600円*
	(消費税抜き 2,118,000円)		(消費税抜き 2,166,000円)
2WD	6AT 2,401,300円*	2WD	6AT 2,454,100円*
	(消費税抜き 2,183,000円)		(消費税抜き 2,231,000円)

- ピュアホワイトパール ブラック2トーンルーフ・プレミアムシルバーメタリック ブラック2トーンルーフ仕様車は88,000円高(消費税込み)
- フロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ・パーニングレッドパールメタリック ブラック2トーンルーフ仕様車は99,000円高(消費税込み)

メーカーオプション 全方位モニター用カメラパッケージ



- フロントカメラ
- サイドカメラ(左右)
- バックカメラ

- USBソケット
- GPSアンテナ
- TV用ガラスアンテナ

*全方位モニター用カメラパッケージ装着車は、対応ナビゲーションの装着を前提とした仕様です。
*全方位モニター対応ナビゲーションについて、詳しくは専用のアクセサリカタログをご覧ください。

メーカーオプションはご注文時に申し受けます。ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

★記載のメーカー希望小売価格は消費税率10%に基づいています。メーカー希望小売価格はタイヤパンク応急修理セット・ジャッキ付で、保険料・税金(除消費税)・登録等に伴う費用および付属品価格は含まれません。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社にお問い合わせください。リサイクル料金が別途必要となります。詳しくはP26のリサイクル料金表をご覧ください。



Photo: 6MT車 ボディーカラーはフロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ (E6L)



Premium Gift

特別仕様車「スイフトスポーツ ZC33S ファイナルエディション」ご成約・登録でもれなく
シリアルナンバー入り特製ピンバッジセットをプレゼント

期間：2024年12月17日から

2026年3月31日のご成約・登録まで

販売状況によっては、期間内であっても早期に終了する場合があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。



シリアルナンバー入り



*画像はイメージです。実際のプレゼント品とは異なる場合がございます。